

懇談会の進め方(案)

■開催趣旨

- 通信網が回線交換網からIP網へ転換を遂げようとしている中、本格的なIP化の進展に対応した新しい競争ルールの在り方を検討することが重要な課題となっている。
- 具体的には、本格的なIP化時代の到来に向けて、
 - 1) 今後の競争ルールの在り方に関する基本的考え方を改めて整理するとともに、
 - 2) 競争ルール、とりわけ、料金・接続政策の在り方について検討課題を抽出し、今後の検討のロードマップの明確化を図ることが、電気通信分野の競争政策の予見性を高め、ブロードバンド市場の各プレーヤがそれぞれのビジネスモデルを高度化・多様化させることに資するものと考えられる。
- このため、本懇談会は、IP化への動きが本格化していると想定される2010年代初頭を念頭に置いて、本格的なIP化時代の競争ルールの在り方について検討することを目的として開催する。

■主な検討項目

- 本格的なIP化時代の競争政策の基本的考え方
- 新しい接続政策の在り方
- 新しい料金政策の在り方

■ 検討の進め方(案)

----- 意見招請を経て、平成18年9月を目途に報告書を取りまとめる。

